

本会議から付託された議案10件、陳情1件を審査するため、平成30年9月18日に文教福祉委員会を開催しました。

承認第7号

専決処分の承認を求めることについて（総社市教育復興子育て基金条例の制定）

～内容～

平成30年7月豪雨災害により被災した子どもたちの生きる力となる確かな学力、豊かな心及び健やかな体をはぐくむ事業に要する経費に充てるため、早急に基金を創設する必要性が生じたもの

～結果～

特に、質疑、討論もなく、全員一致で承認すべきであると決定した。

承認第8号

専決処分の承認を求めることについて（平成30年度総社市一般会計補正予算（第4号））

～内容～

福島県相馬市からの寄附金に基づき総社市教育復興子育て基金を創設するに当たり、早急に補正予算の必要性が生じたもの

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で承認すべきであると決定した。

議案第67号

平成30年度総社市一般会計補正予算（第6号）

～内容～

平成31年4月より健康インセンティブ事業を開始するための準備を行う経費、災害ボランティアセンター運営に係る経費、本年7月豪雨災害における被災者見守り・相談等事業委託料の増額が主なもの

～結果～

次のような審査の結果、本委員会の所管に属する部分は、全員一致で原案を可決すべきであると決定した。

～質疑～

問：健康インセンティブ事業について、人数設定の根拠は何か。

答：歳入から歳出を引いた5千万円程度で、この事業を継続してやっていければと考え、3,500人とした。

問：健康インセンティブ事業は、継続してするのか。

答：この事業は、総務省で3年間の実証実験をしており、効果があったということから、5年ぐらいは継続したいと考えている。

議案第68号

平成30年度総社市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

～内容～

本年7月豪雨災害により生じた国民健康保険税減免データパンチ入力業務委託料及び前年度の事業費の確定に伴う補正が主なもの

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第69号

平成30年度総社市介護保険特別会計補正予算（第2号）

～内容～

前年度の事業費の確定に伴う補正が主なもの

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第75号

総社市災害弔慰金等支給審査会条例の制定について

～内容～

災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項を審査するため、災害弔慰金等支給審査会を設置することに伴い必要な事項を定めようとするもの

～結果～

特に、質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

議案第76号

平成30年度総社市一般会計 補正予算（第7号）

～内容～

平成30年7月豪雨による災害弔慰金等支給審査会を開催する経費

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定した。

認定第2号

平成29年度総社市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**認定**すべきであると決定。

～質疑～

問：前年に比べ、歳入歳出差引残額が2億9,774万円増額しているが要因は何か。

答：歳入の前期高齢者交付金について、当初予算で想定していた額よりも約3億8,000万円多く入っている。歳出については、保険給付費が前年と比べ約6千万円減ったことが要因として考えられる。

認定第3号

平成29年度総社市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

～結果～

質疑、討論もなく、採決の結果、全員一致で**認定**すべきであると決定。

認定第4号

平成29年度総社市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**認定**すべきであると決定。

～質疑～

問：地域包括ケア会議と地域ケア個別会議の違いは何か。

答：地域包括ケア会議は、住民代表、保健、医療、福祉サービスの代表者等の参加により、地域課題を明確化、具体的な検討を行う会議で、地域ケア個別会議は、平成29年度から総合事業開始に伴って始まった会議で、本人が自立した生活を送るためにどのような方法が必要かを多職種で検討する会議である。

陳情第1号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度 政府予算に係る意見書採択の要請について

～陳情内容～

子供たちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進し、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元するよう、国の関係機関に対し意見書の提出を求めるもの

～結果～

「陳情の主旨に賛同できる。」との意見があり、全員一致で採択すべきであると決定